

2011年3月期 決算補足説明資料

(第36期 2010年4月1日～2011年3月31日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887

2011年5月9日(月)

みんなの食卓でありたい。 **松屋フーズ**

1. '11年3月期 決算の実績

(1) 単体ベース

(単位: 百万円, %)

単 体	10年3月期 実績		11年3月期				前期比		計画比	
			修正計画 ※		実績					
売上高	61,658	100.0%	69,370	100.0%	69,465	100.0%	7,806	112.7%	95	100.1%
売上原価	19,914	32.3%	22,563	32.5%	22,716	32.7%	2,802	114.1%	153	100.7%
売上総利益	41,744	67.7%	46,807	67.5%	46,748	67.3%	5,004	112.0%	-58	99.9%
販売管理費	39,304	63.7%	42,507	61.3%	42,224	60.8%	2,920	107.4%	-282	99.3%
(うち人件費)	20,130	32.6%	21,918	31.6%	21,809	31.4%	1,678	108.3%	-108	99.5%
営業利益	2,439	4.0%	4,300	6.2%	4,523	6.5%	2,083	185.4%	223	105.2%
経常利益	2,479	4.0%	4,400	6.3%	4,680	6.7%	2,201	188.8%	280	106.4%
当期純利益	1,012	1.6%	1,890	2.7%	2,054	3.0%	1,041	202.8%	164	108.7%

(2) 連結ベース

(単位: 百万円, %)

連 結	10年3月期 実績		11年3月期				前年同期比		計画比	
			修正計画 ※		実績					
売上高	62,425	100.0%	70,290	100.0%	70,221	100.0%	7,795	112.5%	-68	99.9%
売上原価	20,122	32.2%	23,073	32.8%	22,867	32.6%	2,745	113.6%	-205	99.1%
売上総利益	42,302	67.8%	47,217	67.2%	47,353	67.4%	5,050	111.9%	136	100.3%
販売管理費	39,755	63.7%	42,787	60.9%	42,680	60.7%	2,924	107.4%	-106	99.7%
(うち人件費)	21,006	33.7%	22,804	32.4%	22,734	32.3%	1,727	108.2%	-69	99.7%
営業利益	2,546	4.1%	4,430	6.3%	4,673	6.7%	2,126	183.5%	243	105.5%
経常利益	2,523	4.0%	4,360	6.2%	4,702	6.7%	2,179	186.4%	342	107.9%
当期純利益	1,026	1.6%	2,000	2.8%	2,177	3.1%	1,150	212.1%	177	108.9%

※修正計画は、2011年1月31日に発表した、業績修正計画に基づいたもの

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇既存店売上実績 107.2%

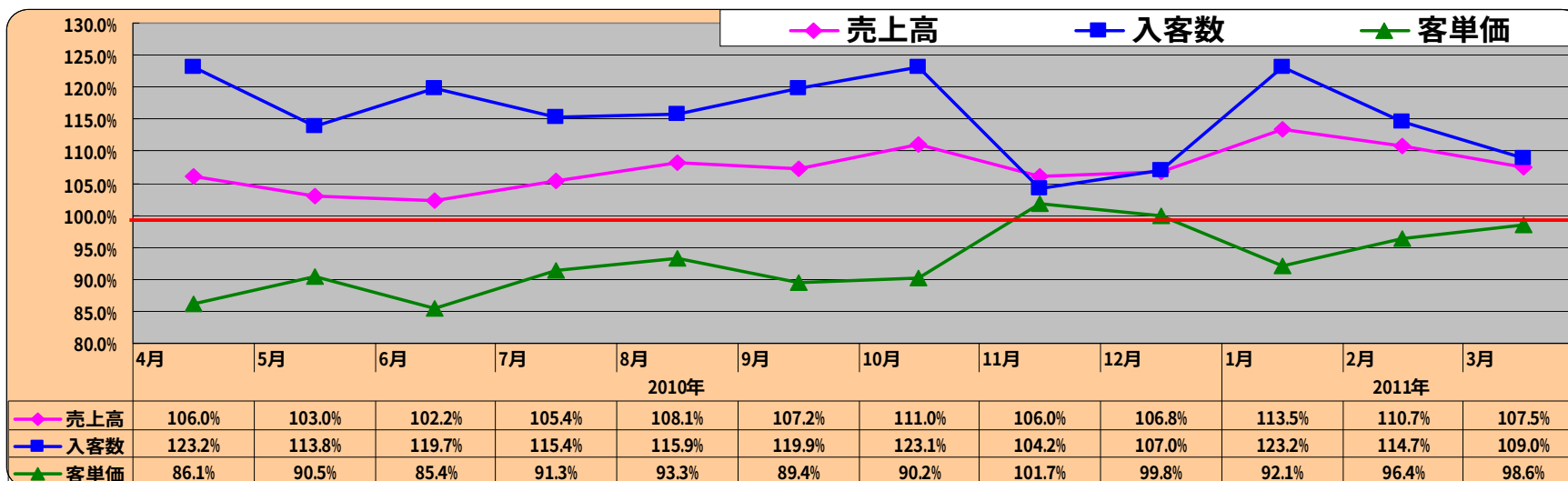
《既存店前年同期比》

	上期実績	修正 下期計画	下期実績	修正 通期計画	通期実績	計画との差
売上高 (%)	105.3%	107.9%	109.1%	106.6%	107.2%	0.6%
売上高 (億円)	290.0億円	301.8億円	304.8億円	591.8億円	594.8億円	+3.0億円
入客数 (%)	118.0%	110.5%	113.1%	114.1%	115.5%	1.4%
入客数 (万人)	6,938万人	9,814万人	6,968万人	13,752万人	13,906万人	+154万人
客単価 (%)	89.3%	97.6%	96.4%	93.4%	92.8%	-0.6%
客単価 (円)	418円	443円	437円	430円	428円	-2円

《出店 & 改装》

	11年3月期実績	※参考 10年3月期
出店	56	50
撤退	9	12
店舗改装合計	86	80
うち全面	19	11
うち一部	67	69

牛めし値引きキャンペーンの実施や季節限定新メニュー導入、V6井ノ原さんを起用した秋のハンバーグ祭を実施したこと等により、既存店売上高は計画比+0.6ポイントの107.2%となった。



みんなの食卓でありたい。 松屋フーズ

◇商品販売 & 販売促進策 (上期)

4/12~23
牛めし250円
キャンペーン



4月23日~
フレッシュトマトカレー



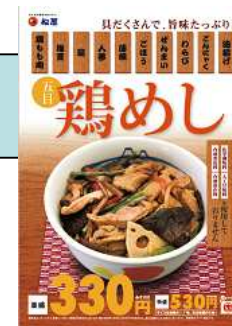
5月13日~
山かけ鮪丼



6/1~8
牛めし250円
キャンペーン



6月8日~
鶏めし



7/1~8
牛めし250円
キャンペーン



7月8日~
うまトマHB定食



7/29~8/5
牛めし250円
キャンペーン



8月8日~
豚バラBQ定食
豚バラ生姜焼定食



9/6~16
牛めし250円
キャンペーン



9月16日~
豚と茄子の辛味噌炒め定食
& 新米フェア



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇商品販売 & 販売促進策 (下期)

10/4～13
牛めし250円
キャンペーン



10月18日～秋のハンバーグ祭り

- ①うまたまHB
- ②デミたまHB
- ③テリたまHB



11/25～
野菜たっぷりカレー
茄子とトマトカレー



12月18日～
豆腐キムチチゲセット



1/11～17
牛めし240円
キャンペーン



1月17日～
豚バラ焼肉定食



2月3日～
シチューハンバーグ定食



2/14～16
牛めし240円
キャンペーン



2/16～
焼肉フェア



3月7日～
ステーキ定食



みんなの食卓でありたい。  松屋7-Eleven

◇収益分析① (単体決算ベース)

売上原価率 32.7%

○米や牛肉などの主要原材料価格は比較的軟調であったものの、4月以降8回の牛めし値引きキャンペーンを実施したことにより、原価率は計画比+0.2ポイントの32.7%となった。

売上高販売管理費率 60.8%

- 人件費については、店舗売上高の増加や平均時給の低下、及び店舗生産性向上が寄与し、人件費率は計画比△0.2ポイントの31.4%となった。
- 販管費全体でも、売上高増加による固定費率改善と人件費率低下により、計画比△0.5ポイントの60.8%となった。

◇収益分析②（単体決算ベース）

売上高営業利益率 6.5%

- 営業利益は計画比+223百万円（前期比+2,083百万円）の4,523百万円。売上高営業利益率は6.5%となった。
- 経常利益は、計画比+280百万円（前期比+2,201百万円）の4,680百万円となった。

当期純利益 2,054百万円

- 特別損失は556百万円（内訳：子会社株式評価損181百万円、資産除去債務178百万円、固定資産除却損81百万円、店舗減損損失50百万円、店舗撤退損失45百万円、）となった。
- 当期純利益は、計画比+164百万円（前期比+1,041百万円）の2,054百万円となった。

2. 2012年3月期 通期の業績見通し

(1) 単体ベース

(単位: 百万円)

単 体	11年3月期実績				12年3月期通期				前期比			
	通期		うち上期		通期計画		うち上期計画		通期計画		うち上期計画	
売上高	69,465	100.0%	33,401	100.0%	73,800	100.0%	35,350	100.0%	4,334	106.2%	1,948	105.8%
売上原価	22,716	32.7%	11,172	33.5%	24,102	32.7%	11,523	32.6%	1,385	106.1%	350	103.1%
売上総利益	46,748	67.3%	22,228	66.5%	49,697	67.3%	23,826	67.4%	2,948	106.3%	1,597	107.2%
販売管理費	42,224	60.8%	20,548	61.5%	44,997	61.0%	21,876	61.9%	2,772	106.6%	1,327	106.5%
(うち人件費)	21,809	31.4%	10,495	31.4%	22,584	30.6%	10,980	31.1%	774	103.6%	484	104.6%
営業利益	4,523	6.5%	1,679	5.0%	4,700	6.4%	1,950	5.5%	176	103.9%	270	116.1%
経常利益	4,680	6.7%	1,785	5.3%	4,800	6.5%	2,070	5.9%	119	102.5%	284	116.0%
純利益	2,054	3.0%	826	2.5%	2,300	3.1%	980	2.8%	245	112.0%	153	118.5%

(2) 連結ベース

(単位: 百万円)

連 結	11年3月期実績				12年3月期通期				前期比			
	通期		うち上期		期初計画		うち上期計画		通期計画		うち上期計画	
売上高	70,221	100.0%	33,730	100.0%	74,440	100.0%	35,670	100.0%	4,218	106.0%	1,939	105.7%
売上原価	22,867	32.6%	11,234	33.3%	24,236	32.6%	11,606	32.5%	1,368	106.0%	371	103.3%
売上総利益	47,353	67.4%	22,495	66.7%	50,203	67.4%	24,063	67.5%	2,849	106.0%	1,567	107.0%
販売管理費	42,680	60.7%	20,750	61.5%	45,423	61.0%	22,043	61.8%	2,742	106.4%	1,292	106.2%
(うち人件費)	22,734	32.3%	10,943	32.3%	23,483	31.5%	11,418	32.0%	748	103.3%	474	104.3%
営業利益	4,673	6.7%	1,745	5.2%	4,780	6.4%	2,019	5.7%	106	102.3%	273	115.7%
経常利益	4,702	6.7%	1,733	5.1%	4,730	6.4%	2,100	5.9%	27	100.6%	366	121.1%
純利益	2,177	3.1%	740	2.2%	2,219	3.0%	977	2.7%	41	101.9%	236	131.9%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2012年3月期 通期業績見通しに関する解説 (単体決算ベース) ①

既存店売上 100.3% 新規出店80店舗

既存店 (前期比)

	上期計画	下期計画	通期計画
売上高 (%)	100.0%	100.5%	100.3%
売上高 (億円)	303.0億円	317.7億円	620.7億円
入客数 (%)	98.5%	104.9%	101.6%
入客数 (万人)	7,145万人	7,493万人	14,638万人
客単価 (%)	101.6%	95.8%	98.7%
客単価 (円)	424円	424円	424円

- 既存店売上高は、通期100.3%
- 新店80店舗 撤退6店舗
- 店舗改装83店舗
(全面改装22店、一部改装61店)

売上原価率 32.7%

○食材価格については秋口以降について不透明感はあるものの、通期で前期水準なみと見込んでいる。

【今期計画】

売上原価率：通期計画：32.7% 上期計画：32.6% 下期計画：32.7%

みんなの食卓でありたい。  **松屋フーズ**

◇2012年3月期 通期業績見通しに関する解説 (単体決算ベース) ②

売上高販売管理費率 61.0%

○人件費は、パート・アルバイト平均時給が前期からの低下傾向トレンドを踏まえながら、さらに店舗の生産性向上をより一層進め、前期比△0.8ポイントの30.6%を見込んでいる。

○販管費全体では、新規出店コストや販売促進費の増加、川島生産物流センターの初年度費用等が要因となり、前期比+0.2ポイントの61.0%を見込んでいる。

【今期計画】

売上高販売管理費率：通期計画：61.0% 上期計画：61.9% 下期計画：60.1%

売上高人件費率：通期計画：30.6% 上期計画：31.1% 下期計画：30.2%

当期純利益見込み 2,300百万円

○営業利益4,700百万円、経常利益4,800百万円を見込んでいる。

○特別損失として257百万円。内訳：店舗減損損失123百万円、固定資産除却損等97百万円、店舗撤退損失36百万円

○当期純利益は、前期比+245百万円の2,300百万円を見込んでいる。

本件に関するお問い合わせ

〒180-0006

東京都武蔵野市中町一丁目14番5号

株式会社松屋フーズ 総務部 広報・IRグループ

Tel: 0422-38-1121 Fax: 0422-38-1154

<http://www.matsuyafoods.co.jp>



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  **松屋フーズ**